

広報

# やすらぎ

No.83 平成29年11月15日発行



藤川佳子さんの「ばんば舞」

今年のやすらぎ  
会文化祭のステ  
ジは「高八卦ちえ  
こさんと藤川佳子  
さんによる民謡・  
歌謡・漫芸ショー」。  
高八卦さんは雫石  
出身で、日本民謡  
協会全国大会優勝  
など数々の賞を獲  
得しており、藤川  
さんは芸歴30年以  
上の大ベテランで  
す。心に響く唄や



心に響く唄声 高八卦ちえこさん

ステージや郷土の文化を満喫  
やすらぎ会文化祭

10/28(土)

踊りを間近で観ることができ、特養住民や来場者の皆さんは大満足の表情。中でも藤川さんの「ばんば舞」は爆笑を誘い、ぜひ後世に継承してもらいたい印象深い芸でした。ご紹介いただいたテルイ企画様に感謝です。午後の郷土料理コーナーでは「ばぐるまんま」を作ってみんなで試食。地域の方に教わりながら出来上がったばぐるまんまのおにぎり



盛り上がったほっぴき大会

は、とっても香ばしくて最高でした。ほっぴき大会も川舟の名人お二人にご協力いただいたおかげで大変盛り上がり、笑い声が絶えない時間となりました。ご協力いただいた皆様、ご来場くださった皆様に心より感謝申し上げます。



素敵な作品がズラリ

# ドキドキの収穫の秋

## デイサービスぶなの園

10月16日(月)、今日は待ちに待った収穫の日。今年初めてプランターでの栽培に挑戦した落花生とさつま芋。実は利用者さんより職員のほうが楽しみにしていたりして。いよいよ落花生の収穫の時。利用者さんに茎を持っていただき「せえの！」と勢いよく引っ張ると・・・あれ？想像していたより小さいなあ。でも初めて見るナマの落花生に皆歓声を上げ、さっそくゆでおいしくいただきました。さつま芋もお世辞にも大収穫とはいきませんでした。利用者さんの笑顔は大収穫でした。



# 百三賀を祝う！

## デイサービスかたくりの園

かたくりの園恒例の敬老会、今年も9月12日～14日まで開催しました。町内三保育所の園児たちにお祝いに来ていただき、練習してきた踊りや楽器の演奏などを披露していただきました。とりわけ目を引いたのは、102歳のお祝いをさせていただいた方と子どもたちとのふれあいでした。子どもたちもご利益とばかりに手を握るなど、楽しい時間になりました。かたくりの園の利用者さんにとっては、子どもたちとのふれあいが何よりの薬であり、元気の源であります。感謝、感謝の三日間でした。



# やすらぎ会 事例研究 発表会

業務改善等に向けて職員が取り組んだこと、その成果や課題について発表し合う「事例研究発表会」が、今年も9月29日に開催されました。参加チームは施設福祉課から3組、在宅福祉課から2組、かたくりの園から1組の計6組。それぞれの視点でテーマを設定し、写真や動画を駆使しながらの事例発表は、他事業所の業務内容や抱えている問題を共有できる有効な機会でもあります。参加した職員は興味深い表情で資料や映像を見ておりました。発表後に3名の審査員(西和賀町教育長、西和賀さわうち病院長、西和賀高校校長)による厳正な審査が行なわれ、施



研究の成果を発表

設福祉課の「石川チルドレン」チームが特別賞、在宅福祉課の「ガールズエイト」チームが奮闘賞を受賞。審査員の皆様からは、どのチームも素晴らしい発表だったとの講評を頂戴しております。

## 法人代表として いざ！町の発表会へ

特別賞を受賞した「石川チルドレン」チームは、10月24日に開催された西和賀町医療介護福祉研究発表会にてやすらぎ会代表として発表。参加5チームの中で見事「大賞」の栄冠に輝きました。これまでの苦勞が報われ、今後の大きな励みになります。ピッカピカのトロフィーが眩しい！



大賞に輝いた「石川チルドレン」チーム

# ぶなの園住民の健康を祝う集い

9月20日に開催された「ぶなの園住民の健康を祝う集い」、多くのご来賓やご家族に來園していただき、式典及び祝賀会が行なわれました。現在の最高齢は数えて103歳になる照井キツさん。若々しくお元気で、とてもそんな年齢には見えません。100歳を迎えた佐々木ノブさんには、内閣総理大臣と岩手県知事から祝い状や記念品が贈られました。その他にも西和賀町や富士産業様より沢山の記念品を頂戴し、やすらぎ会からも全住民に記念品を贈らせていただきました。祝賀会のステージでは、最初に新町保育所の子どもたちが歌やダンスを披露。特養住民のお孫さん、ひ孫さんもおり、会場の雰囲気が一気に明るくなりました。続いては北日本民謡聴友会の皆さんによるステージ。唄や舞踊、三味線をじっくり、たっぷり堪能させていただきました。

9月20日に開催された「ぶなの園住民の健康を祝う集い」、多くのご来賓やご家族に來園していただき、式典及び祝賀会が行なわれました。現在の最高齢は数えて103歳になる照井キツさん。若々しくお元気で、とてもそんな年齢には見えません。100歳を迎えた佐々木ノブさんには、内閣総理大臣と岩手県知事から祝い状や記念品が贈られました。その他にも西和賀町や富士産業様より沢山の記念品を頂戴し、やすらぎ会からも全住民に記念品を贈らせていただきました。祝賀会のステージでは、最初に新町保育所の子どもたちが歌やダンスを披露。特養住民のお孫さん、ひ孫さんもおり、会場の雰囲気が一気に明るくなりました。続いては北日本民謡聴友会の皆さんによるステージ。唄や舞踊、三味線をじっくり、たっぷり堪能させていただきました。



西和賀町からの記念品を受け取る特養住民



にぎやかな祝賀会のステージ

健康であれば楽しいことがいっぱいある、皆さんそう感じていたことと思います。



施設長 平川 縫子

■祖母は102歳で母に看取られた。医者からの最期の言葉は「おめでとうございます」というものだった。枯れ木が自然と朽ちていくような最期、まさに老衰そのものだった。■今は長生きと同時に認知症を患う人が増えている。増え続ける社会保障費を考えると、国の施策は高齢者イコール看取りという考え方が普通になってきてはいないだろうか。高齢だからこれ以上医療は必要ないのではないかと等々：■しかし、一方では心身に沢山の病気を抱えながらも治したい、楽になりたい、生きたいと自分の意思をしっかりと持っている私の母のような高齢者がいるのも事実である。■楽に死にたいのではなく、生きるために楽になりたいという思いなのだ。私たちは利用者さんの声をきいて、ただ汲み取れるのだろうか。看取りの定義は今もこれからも難しい。

あたたかい  
**善意**  
を頂戴し厚くお礼申しあげます

平成29年9月1日  
～10月31日

【ご寄付】

- ・岩手県理容生活衛生同業組合  
北上支部沢内地区様
- ・藤田重信様
- ・小野寺悦子様

【ご寄贈】

- ・佐々木勝子様
- ・南川幸一様
- ・有馬法子様
- ・高橋マサ子様
- ・佐々木正人様
- ・南川コノへ様
- ・小山裕悦様
- ・高橋由美子様
- ・藤田重信様
- ・小野寺悦子様
- ・西和賀町商工会女性部様

【ボランティア等】

- ・長瀬野婦人会様
- ・弁天婦人会様
- ・高橋正慶様
- ・佐々木エリ子様
- ・米澤洋子様
- ・中堰達子様
- ・高橋夕美子様
- ・高橋祐子様
- ・どれみの会様
- ・西和賀高等学校様
- ・川舟保育所様
- ・せんたん保育所様
- ・新町保育所様
- ・高橋昭士様
- ・高橋和子様
- ・高橋セツ様

やすらぎ会文化祭へのご芳志、ボランティア協力、及び食材等のご提供をいただいた皆様に対し、改めまして厚くお礼申し上げます。

あしあと

法人の主な動き

【9月】

29日	22日	20日	17日	15日	13日	12日	11日	8日	5日	4日
事例研究発表会	産業医健康講話	秋の彼岸法要	特養住民の健康を祝う集い	特養秋の大運動会	広報やすらぎ発行	かたくりサロン事業	かたくり敬老会(14日まで)	沢内中職場体験(13日まで)	在宅第三者評価委員会	特養・短期入所実地指導
									出張理容	特養住民結核検診

【10月】

31日	28日	24日	19日	17日	16日	15日	11日	10日	8日	5日	3日
かたくりサロン事業	やすらぎ会文化祭	町医療介護福祉研究発表会	法人内部監査	防災総合訓練	理事會	手打ちそばの日	特養秋を楽しむ会	家族会窓拭きボランティア	かたくりサロン事業	かたくり集団給食施設重点視察	短期入所家族懇談会
										障害福祉サービズ集団指導会	出張理容

やすらぎ会ホームページ  
最新情報更新中!!

下記URLを直接ご入力いただくか、「西和賀町 やすらぎ会」などで検索してみてください。  
スマートフォンでも閲覧できますよ。



<http://yasuragikai.com/>

編集後記

あまりに美味で馬も好んで食べることから「馬喰(ばぐろう)」という別名が付いた香茸。文化祭で作ったばぐる飯は最高の味でした。「くさいから嫌い」と言ってる子どもたちも、やがて知るでしょう。この町の日常に、結構な贅沢が隠れていることを。

やすらぎ会広報委員会

為田眞太郎 佐々木  
佐々木愛子 高橋 涉 篤

- 特別養護老人ホーム ぶなの園
- デイサービスセンター ぶなの園
- ホームヘルプステーション ぶなの園
- 西和賀介護相談室  
西和賀町沢内字太田2地割135番地  
電話0197-85-2322 FAX0197-85-2317  
E-mail bunanosono@swc-yasuragikai.or.jp
- 高齢者生活福祉センターかたくりの園  
西和賀町沢内字大野17地割140番地1  
電話0197-85-3388 FAX0197-85-3389